

(19) 日本国特許庁 (11) 登録意匠番号
 (45) 平成 7 年 (1995) 2 月 23 日発行 (12) 意 匠 公 報 (S) 920579
 (52) J 1-522

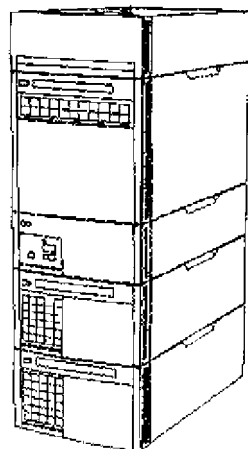
(21) 意 領 平 4-30603 (22) 出 願 平 4 (1992) 10 月 21 日
 (24) 登 録 平 6 (1994) 12 月 5 日

(72) 創 作 者 二 ノ 宮 篤 東京都国分寺市東恋ヶ窪 1 丁目 280 番地 株式会社日立製作所デザイン研究所内
 (72) 創 作 者 仲 村 成 昌 東京都国分寺市東恋ヶ窪 1 丁目 280 番地 株式会社日立製作所デザイン研究所内
 (72) 創 作 者 竹 越 勇 東京都国分寺市東恋ヶ窪 1 丁目 280 番地 株式会社日立製作所デザイン研究所内
 (72) 創 作 者 加 越 弘 典 茨城県勝田市市毛 582 番 株式会社日立製作所計測器事業部内
 (72) 創 作 者 関 秀 雄 茨城県勝田市市毛 582 番 株式会社日立製作所計測器事業部内
 (72) 創 作 者 萩 谷 薫 茨城県勝田市市毛 582 番 株式会社日立製作所計測器事業部内
 (73) 意 匠 権 者 株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台 4 丁目 6 番地
 (74) 代 理 人 野 堀 土 小 川 勝 男 外 1 名
 審 査 官 鍋 田 和 宣

(54) 意匠に係る物品 液体クロマトグラフ分析器

(55) 説 明 本物品は、各種溶液の成分に関する分析を目的とし使用されるものであり、各種溶液ボトルを収納するリザーバー部、複数の試料、試薬の分注、希釈、添加を行う試料供給部、試料を分析し、各成分毎に分離するカラムオープン部、動径の分析を行う検出部、複数の溶液を吸入し、混合比、流量を任意に設定、気泡の除去等を行い、安定した流量の試料を送り出すポンプ部を上下に配置している。また、各機器部は、ダクト内のジョイントにより接続されている。使用時には、側面に設けられたダクトパネル内部において、パイプを各機器部に配管し、そのパイプにてリザーバー部に収納されたボトル内の分析溶液及び試薬が最下段のポンプ部に吸引され、ポンプ部よりこれらの溶液を各機器部に送り出すものである。本物品の分析内容は、別体のディスプレイやプリンターに送信される。本物品の大きさは、幅 260mm、奥行き 500mm、高さ 780mm である。透光性素材を示す参考図において、薄暗色部は透光性素材を示す。

斜 視 図



通 過 状 態 及 び
開 蓋 状 態 の 斜 視 図

